

11月

尾久二だより

令和 4年 10月 31日
荒川区立尾久第二幼稚園
園長



「どんぐり ころころ どんぐりこ？」



園長

先日の舎人公園での遠足で拾ったたくさんの木の実は、子供たちにとって宝の山。小さな手に抱えた宝物を、うれしそうに見せてくれます。「このどんぐりつるつるしてきれいだよ。」「このどんぐりで何を作ろうかな？」小さなかわいらしい木の实からますます深まる秋を感じ取りながら、自然との触れ合いを楽しんでいる尾久第二幼稚園の子供たち。

10月26日(水)には新海博枝先生をお招きして、おはなし会を行いました。パネルシアターやペープサートを使っていろいろなお話を新海先生の素敵な歌声とともにみんなで一緒に楽しみました。パネルにどんぐりが登場すると「どんぐり ころころ」の歌をみんなで自然に大きな声で歌いだしました。「どんぐり ころころ どんぐりこ」あれ？子供たちのかわいらしいオリジナルの歌詞に気付いた新海先生が、「どんぐり ころころ どんぶりこ」と正しい歌詞を教えてくださいました。しかし、子供たちはなかなか納得できません。新海先生がどんぐりがお池にはまるから、「どんぶりこ」だよと言って、パネル上で池にどんぐりが落ちている様子を表現してくださいました。すると子供たちは「そうだったのか。」と「どんぶりこ」のイメージが膨んで納得することができました。しかし今振り返ると、「どんぐり ころころ どんぐりこ」と大きな声で楽しそうに歌っている子供たちの姿は、本当にとてもかわいらしかったです。秋晴れの日には、換気のために開けた窓から、心地よい風がスーッと園内に吹き込んできます。この11月は清々しさを感じながら、晩秋を楽しむ気持ちをもって子供たちと日々過ごしていきたいと思ひます。



運動会
保護者の皆様から
感想を
頂きました

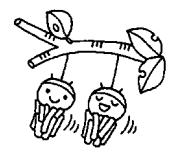
- ・あと〇回寝たら運動会!と楽しみにしていました。
- ・練習した成果をしっかり見て欲しいと意気込んでいたように思ひます。
- ・自宅では見られない娘のたくましい姿を見ることができてよかったです。
- ・みんなの応援を一生懸命する姿に成長を感じました。
- ・おうちに帰ってからも「運動会楽しかった」と何度も話していました。
- ・入場からずっと楽しそうで、ひたすら可愛かったです!
- ・全学年が参加したことで、わが子の学年だけでは感じ取れなかったであろう感動がありました。
- ・真剣な表情で一生懸命取り組んでいてよかったです。また一つ成長したな〜と感じました。
- ・幼稚園最後の運動会が今までで一番色んな事に一生懸命できていてとても嬉しかったです。

この他にもたくさんの温かいお言葉をいただきました。子供たちの成長を保護者の皆様と一緒に感じ取れたことを嬉しく思ひます。ありがとうございました!

<11月の保育のねらい>


うさぎ組

- 身の回りのことを自分から進んでしようとし、自分でできる喜びを感じる。
- 教師や友達と“一緒”の楽しさを感じて遊ぶ。
- 身近な秋の自然に触れたり、遊びに取り入れたりすることを楽しむ。




りす組

- 季節に応じた生活の仕方が分かり、自分でしようとする。
- 友達との関わりの中で、自分の思いや考えを伝えたり、相手の思いを聞こうとしたりする。
- 季節の移り変わりに気付き、自然物を遊びに取り入れて遊ぶ。


いるか組

- 共通の目的やイメージをもち、友達と一緒に生活や遊びを進める楽しさを味わう。
- 季節の変化を感じ、興味や関心をもったことを試したり伝えたりする面白さを味わう。